

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			障害特性に応じ、住み分けを実施。職員と一緒に同じ活動ができる環境設定も行っている。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			館内は全てバリアフリー対応。
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			月1回、職員会議を開催。目標に対しての振り返りを行っている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページにて公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	法人内で年2回の内部監査を実施。その結果を業務改善に繋げている。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			法人全体、事業所での研修を定期的実施。外部への研修にも参加している。
適切 な 支 援 の 提 供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			アセスメントシートを使用し、年1回アセスメントの見直しを実施。課題行動があった際には、その都度見直しを行っている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			季節に応じた活動内容を行っている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休暇の1日利用時にはカリキュラムを作成。個別支援計画に沿いながら課題や目標の設定を行っている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			ミーティングにて周知している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			支援記録の入力、ケース入力も実施している。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理者が出席している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			学校からの受入の際、担任教諭より報告を受けたり、電話や文書にて連絡を実施している。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			主治医との連絡は行っていないが、保護者より医師の指示を受け、ケアを実施している。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		現在は、相談支援事業所のみとの情報共有となっているが、必要に応じ対応可能。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			必要に応じ、情報提供を行っている。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	多機能事業所として、生活介護事業の利用者との交流はある。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			法人として参加している。
保	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時等、保護者の方と直接話をしたりSNSを利用しながら、共通理解ができるよう努めている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	保護者への直接的な支援は行っていないが、相談員との連携は行っている。
	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約書、重要事項説明書、個別支援計画書、料金表にて説明を実施している。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			相談があった際には対応している。必要に応じて相談員へ繋げ、情報共有を行っている。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	現時点では、放課後デイサービスとしての保護者会は存在しない。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
護者への説明責任等	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情受付には契約時に説明を行っている。苦情があった場合には、迅速な対応を心掛けている。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報に記載してある書類については施錠できる棚で管理をし、PC上ではパスワードで管理している。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			写真や絵カードの伝達ツールを活用している。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			法人で地域住民を招いての行事を実施している。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		マニュアルは策定しており職員間では周知はしているが、保護者には周知していない。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			事業所で防火訓練や避難訓練を実施した。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			定期的に法人内、事業所内で研修を実施している。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			ケース会議にて検討を行い、保護者の方に承諾を得ることを徹底している。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			利用開始前に保護者の方へ確認、対応している。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ミーティングや申し送りにて報告をし、周知している。